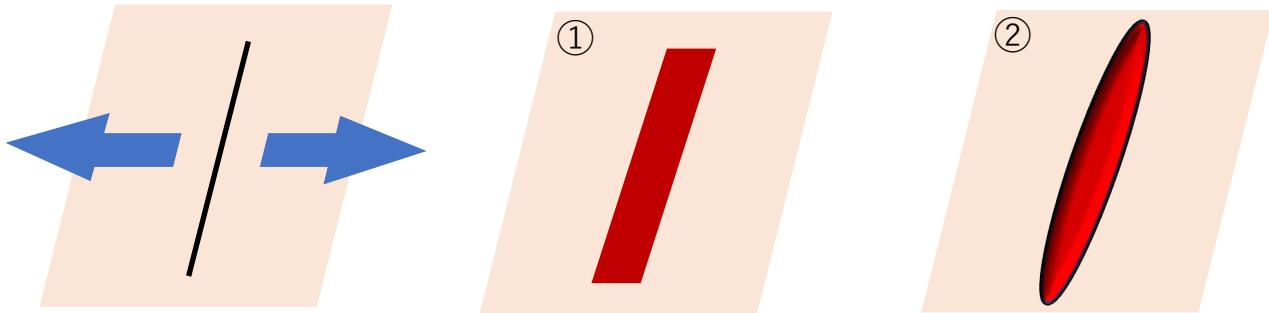


# 術後の創(キズ)のテーピング



手術の創(キズ)は、引っ張られる力がかかることにより、  
①キズの幅が広がってしまったり②ミミズ腫れのようになったり

(肥厚性瘢痕・ケロイド)



してしまうことがあります。

※なりやすいかどうかは、体質による影響もあります。

また、関節付近の皮膚では引っ張られる力がかかりやすく、生じやすいです。  
キズの目立ってしまう変化を予防するためにテーピングをオススメしています。

## 目的

- ①キズ引っ張られる力を抑える ②圧迫
- ③摩擦を減らす ④紫外線から守る

## 方法

オススメのテープは、マイクロポアです。



キズに対して垂直に、引っ張られる力がかかりにくいように、キズを寄せて貼ってください。キズの片方にテープを貼って、それを引っ張ることで寄せてもよいです。  
キズの長さがすべて覆われるように貼ってください。

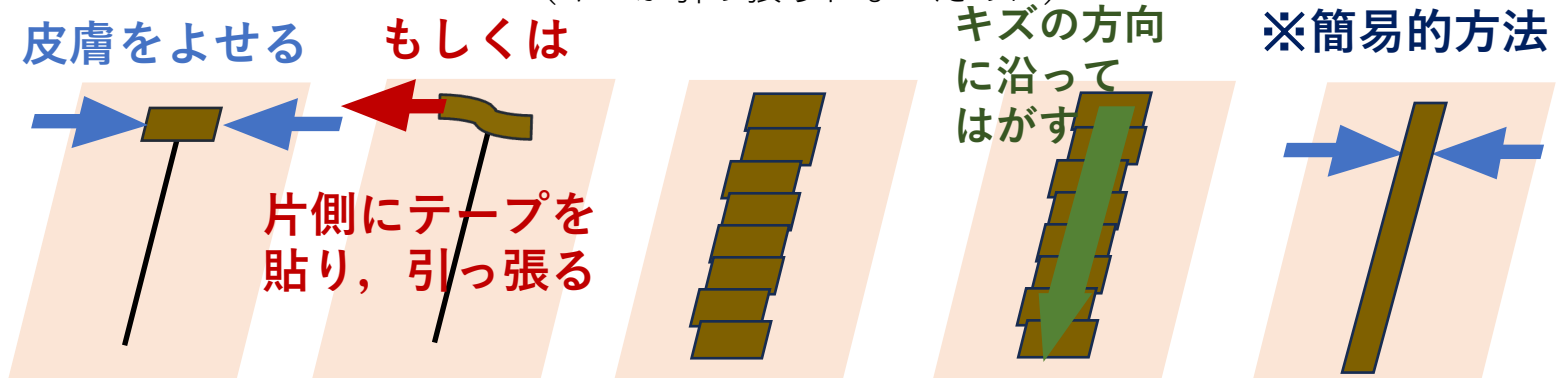
**簡易的な方法**：キズの長さのテープを、キズの部分の真上に貼る  
(キズに引っ張られる力がかかりにくいように、キズを寄せて)。

そのまま入浴等しても構いません。

3・4日間、貼りっぱなしでも良いですし、毎日貼り替えてもよいです。

はがすときは、必ずキズの方に沿ってはがしてください。

(キズが引っ張られないために)



## 期間

3ヶ月 (～半年)